

IEEE802.11ax(Wi-Fi 6E) 無線LANアクセスポイント用モジュール SX-PCEAX-AP6E



6GHz帯の利用で既存周波数帯のチャンネル不足を解消 6GHz帯のWi-Fiアクセスポイント用無線LANモジュール

概要

SX-PCEAX-AP6Eは、クアルコム社のQCN9072チップセットを使用したWi-Fi 6Eに対応するアクセスポイント専用の組み込み無線LANモジュールです。医療、工場、産業用途のアクセスポイント、ゲートウェイ、ルーター向けに設計されており、6GHz帯の使用により2.4GHz帯や5GHz帯のWi-Fi機器や航空・気象レーダーの干渉を避け、高速で安定した通信を可能にします。本製品には不要な周波数をカットするフィルターを搭載しており、Wi-Fi 6モジュールSX-PCEAX-APと同時搭載した場合にもモジュール間の電波干渉を最小限に抑えることが可能で、2.4GHz/5GHz/6GHz対応のWi-Fiアクセスポイント開発を強力にサポートします。

特長

■ 6GHz帯Wi-Fiのメリット

- ① 電波干渉の少ない周波数帯でつながりやすい
2.4GHz帯に多い既存機器の電波干渉を受けにくく、5GHz帯のようなDFS^{※1}の制限もないため安定した通信が可能です。
- ② チャンネル不足を解消
使用できるチャンネルが大幅増。多台数のデバイス接続や高速通信を可能にします。



- ③ Wi-Fi 6の通信安定性、高速性を最大限活用
Wi-Fi 6は同じ無線LAN環境内にWi-Fi 4やWi-Fi 5のデバイスが多数混在していると、下位互換性のために通信速度が低下しますが、6GHz帯はWi-Fi 6Eのデバイスだけが使用できることから、その性能を最大限発揮できます。

<Wi-Fi規格ごとの利用可能な周波数帯>

	Wi-Fi 6/6E	Wi-Fi 5	Wi-Fi 4
6GHz	○	非対応	非対応
2.4/5GHz	○	○	○

[SX-PCEAX-AP6E 製品紹介ページ]

<https://www.silex.jp/products/wireless-module/pcie/sxpceaxap6e>

- 記載された社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。記載の仕様は2024年3月現在のものです。

製品仕様^{※3}

型番	SX-PCEAX-AP6E
チップセット	QCN9072
ホストインタフェース	PCI Express 3.0
無線LAN仕様	IEEE 802.11ax (2x2)
周波数帯	6GHz
アンテナ端子	MHF1コネクタ：2個
動作電圧	3.3V
動作環境条件	温度条件：-40～+85℃ 湿度条件：15～80%RH（結露なきこと）
保存環境条件	温度条件：-40～+85℃ 湿度条件：15～85%RH（結露なきこと）
外形寸法	29.85×50.80×4.55 mm
パッケージタイプ	Mini PCI Express Card
無線規格対応	6GHz帯電波を使用するため、基本的に装置単位での認証取得となります。詳しくはお問い合わせください。

製品ラインナップ

型番	形状	販売単位	梱包形態
SX-PCEAX-AP6E	PCI Express Mini Card	100式	バルク
SX-PCEAX-AP6E-SP	PCI Express Mini Card	1式	個装箱 アンテナ2本同梱

- ※1 DFS:Dynamic Frequency Selection
Wi-Fi 5GHz帯のW53(52ch～64ch)およびW56(100ch～144ch)を利用して屋外で電波を使用する場合、気象レーダーなどの電波干渉を起こさないために、最低1分間、使用するチャンネルを監視して、電波干渉を起こさないチャンネルを使用することが電波法によって定められています。
- ※2 日本、欧州、イギリスでは最大24チャンネルまで使用可能です。
- ※3 開発中のため、仕様は予告なく変更される可能性があります。